
餌と怪物、檻の中

水上の魚

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

餌と怪物、檻の中

【Nコード】

N4957E

【作者名】

水上の魚

【あらすじ】

ヒロシという名前の男が飼っている怪物。狭い狭い所に押し込めた怪物に、食べられるだけの餌を与えてやる。怪物が檻の外へ飛び出すとき、はたしてそこには何が待っているのか。

四畳半の小さな部屋の片隅で蠢く、奇妙な怪物を飼っている男が居た。名をヒロシと言うこの怪物の飼い主の趣味は世の中のねじれを正すこと。そのためには、この怪物が必要であつた。

怪物を飼い始めたのは中学生の頃、それはまだみんながクラブ活動や因数分解に頭を悩ませていた時から、自分の部屋で家族にバレ無い様に、気付かれない様に、こっそりと餌を与えていたのだった。
(もっと、もっと大きくなれよ。)

高校に入って二年。以前にも増して、怪物はどんどん成長していった。

ヒロシはこの頃になって初めて怪物に名前をくれてやろうと考えた。
「お前にはどんな名前が似合うか。色んなキタナイモノやヨゴレタモノ、ケガレモノ。お前が檻の外に出るときは、今言ったようなものをキレイにしてくれよ。」

続けてこう語りかける。

「トータなんてのはどうだ。お前に合う最高の名前だと思うんだ。」
ヒロシはこの他に、タダシとかキョーセイというような名の候補にも考えていたが、それだけがこの怪物の目的では無いとも考えていたため、最終的に「淘汰」と付けたのだった。

(餌は足りてるか。少し大人になっただけで、こんなに多くの食い物にありつけるんだ。もう少ししたら外に出してやるからな。)

四畳半の小さな部屋の片隅で蠢く、奇妙な怪物。

小さなヒロシの心を住処にしていたトータはいよいよ外に出ようとしていた。

（いいぞ。これからこの体はお前のものだ。）

「なかなか、今までオモシロイ餌をくれたもんだなあ。中には耳を塞ぎたくなる様な強烈な人の悩みだとか、聞いた瞬間に首を吊りたくなるようなエグイ打ち明け話だとか…。そんな『エサ』でもこんな大きく育ててくれたもんだぜええ。なああ、ヒロシ君よおお。」

間もなくして、ヒロシは犯罪者として、警察に逮捕された。

今、彼の精神鑑定が行われているところだ。

彼の友人、知人は口をそろえて、「とてもいい人でよく相談に乗ってもらった。」とか「クラスの誰より優しく、中学の頃からよく頼りにしていた。」とか「人に言えないことも、彼にだけは話せた。」とかばかりで、最後に決まって、「そんなことする奴じゃない。きつと何かの間違いだ。」と述べるばかりで、警察やマスコミもく危険な人物>というような証言を未だ得られずにいる。

（悩みの無い人間なんていない。）

それはヒロシもおなじであった。

（逃げられない。逃げたくても、どうにもならない人間関係。）

決して不幸では無かったヒロシの最大の悩みは…

（悩みを打ち明けられない…）

ねじれ曲がつていく様々な感情を一番正して欲しかったのはきつとヒロシ自身だったのだろう。

（後書き）

読んでいただいてありがとうございました。

「補足」 初めのヒロシの趣味（世の中のゆがみを正すこと）は（友達の悩みを聞いてあげる）というような解釈をして頂ければと思います。

「あとがき」 私がこの話で伝えたかったことは、すべての人は少なからず、犯罪者になる可能性があるということです。犯罪を犯すものだけが特別ではない。もしかすると、その周りに居た誰かの影響で犯罪に手を染めたのなら、周りに居た人だって共犯なのかもしれない。イジメも同じく。

一人でも多くの人に、人間の心理や犯罪というものを考えるきっかけになればと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4957e/>

餌と怪物、檻の中

2011年1月16日02時45分発行